

日時 : 2015年 3月 18日 (水曜日) : Kick Off 10:30

場所 : ESTADI MPAL. L'HOSPITALET LLOBREGAT

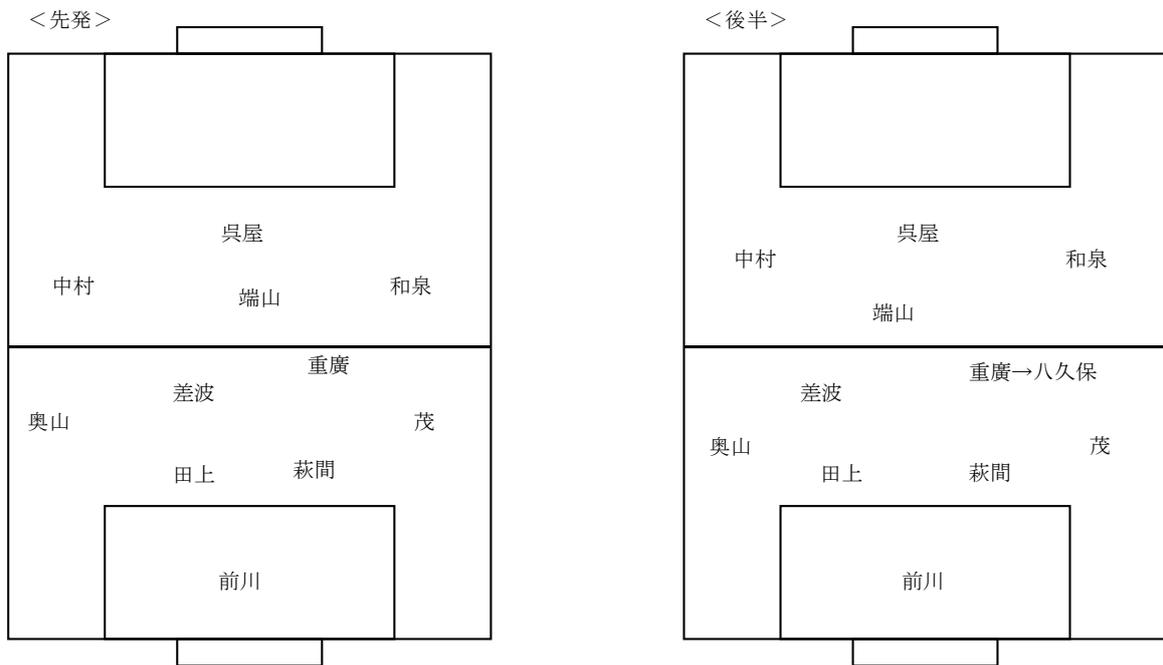
■ 試合結果 ■

全日本大学選抜 2 ( 2-0 / 0-0 ) 0 L'HOSPITALET, CENTRE ESPORTS "A"

■ 得点 ■

[時間]	[チーム]	[得点者]	[アシスト]
11分	全日本大学選抜	重廣	
20分	全日本大学選抜	和泉	茂

■ 布陣 ■



■ 戦評 ■

第3戦に引き続き行われる予定であったテラッサとの試合が突然中止になるというアクシデントに見舞われたにもかかわらず、バロンQ高司氏はじめ様々な方々の迅速な対応により実現されたオスピタレットとの、バルセロナ遠征最終試合。メンバーは昨日のバルサBとの試合出場のなかったメンバー中心に構成。日韓戦に向けて最大限努力し勝利で締めくくる事が期待される中、全日本大学選抜は積極的に前にボールを運び果敢にゴールを目指し、守備においても相手の激しいチェックにひるむ事無く、身体をぶつけ合い懸命にファイトした。すると前半11分ペナルティエリア中央付近でスルーパスを受けフリーになった呉屋が打ってGKに弾かれたこぼれ球を2列目から飛び出していた重廣が詰めて先制し、続く20分には端山が奪ったボールから中村、茂とボールが繋がりサイドを突破、逆サイド和泉がきちっと決め2-0となる。2得点共に全体がうまく関わり合い素晴らしい得点であった。後半に入ってオスピタレットもメンバーを入れ替え、何としても得点をとシンプルに背後を突いてくる様になり、押し込まれる時間が続いたが全体で集中した守りでのぎきり無失点に抑えたそのまま試合終了。主導権を握れない状態から追加点を狙うといった課題が出たものの、遠征最終試合を完封で締めくくった。

前半の得点に至るまでの組み立てや、無失点に抑えた粘り強い守備など、これまでの過程で意識してきた部分が多く見られ、日韓戦だけに限らずユニバー本大会に向けても良いきっかけになってくれることを期待したい。

(文責 : 全日本大学選抜コーチ 島岡健太)